

1975、12/10

発行者 徳地町長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今澄印刷



▲ 町役場前スタート直前

▲がんばる山本さん

第二十二回

徳地町駅伝競走

初の女性走者

串中 山本さつきさん力走

十一月十五日、恒例の徳地町駅伝競走を、中学校の部七チーム、高校の部二チーム、一般の部五チームの十四チームが参加し、二十六、二七区間で行われました。特に今回は串中より女性の走者が参加し、しかも最長区間六区(四、七km)を沿道の歓声を休いつばいに受けながら力走し、この大会に花をそえ一段と盛りあげ終ったことを関係者一同は大変喜んでおります。

- ◎ 各部における優勝は次のとおりとなりました。
- ◎ 中学校の部 島地中チーム 一時間三十六分五十二秒
- ◎ 高校の部 佐波高校チーム 一時間三十八分二十六秒
- ◎ 一般の部 袖野青年団(A)チーム 一時間四十一分五十一秒

▶ 中学校の部優勝
島地中 河野敏昭君

町財政状況の公表

「町財政の公表は、町民の皆様...」

予算現額 17億4,900万円

昭和50年4月～9月上半期

状況と昭和四十九年度決算の状況... 昭和三十九年十一月三十日 徳地町長 長 嶺政男

はじめに 昭和四十八年秋の石油危機発生後、景気は物価急騰に伴う需要の減退と総需要抑制策強化のため急激に不況の色を濃くし、物価の全般的な上昇と、これによる個人消費の落ち込みや経済見とおしの困難さによる企業の設備投資の減退によって、経済活動はおとろえ他方高率の物価騰貴が続くという不況下のインフレを現出しました。

補正予算の状況

昭和五十年年度一般会計当初予算につきましては、既に町広報でお知らせいたしました...

昭和50年度一般会計予算補正の状況

Table with columns: 科目, 当初予算, 補正1次, 補正2次, 補正3次, 現計, 構成比率. Includes a total row for '歳入合計'.

年度剰余金二、三三三万円、... 九月補正においては歳入面では災害復旧費補助金一、八六七万円...



の追加補正、同和対策基盤整備事業の事業変更により二、五八二万円の減額補正、地方改善施設整備費として七三三万円の新たな追加補正をそれぞれ行いました。

2 歳出

(1) 目的別

(単位 千円)

科 目	当 初 予 算		才1次補正 (6月)	才2次補正 (8月)	才3次補正 (9月)	現 計	
	予 算 額	構 成 比 %				予 算 額	構 成 比 %
1 議 会 費	33.841	2.0	-	-	-	33.841	1.9
2 総 務 費	235.860	14.2	-	-	2.904	238.764	13.7
3 民 生 費	288.523	17.4	-	-	△16.980	271.543	15.5
4 衛 生 費	46.868	2.8	-	-	76	46.944	2.7
5 農 林 水 産 業 費	367.956	22.3	-	10.152	△356	377.752	21.6
6 商 工 費	5.195	0.3	-	-	237	5.432	0.3
7 土 木 費	165.416	10.0	18.793	-	1.000	185.209	10.6
8 消 防 費	20.791	1.3	-	-	77	20.868	1.2
9 教 育 費	189.349	11.5	-	33.394	3.045	225.788	12.9
10 災 害 復 旧 費	176.075	10.7	-	-	26.240	202.315	11.6
11 公 債 費	119.939	7.3	-	-	-	119.939	6.8
12 諸 支 出 金	3	-	-	-	-	3	-
13 予 備 費	3.184	0.2	6.607	19.817	△8.831	20.777	1.2
歳 出 合 計	1,653.000	100.0	25.400	63.363	7.412	1,749.175	100.0

(2) 性質別

科 目	当 初 予 算		才1次補正 (6月)	才2次補正 (8月)	才3次補正 (9月)	現 計	
	予 算 額	構 成 比 %				予 算 額	構 成 比 %
1 人 件 費	528.396	32.0	-	-	-	528.396	30.2
うち基本給	279.936	16.9	-	-	-	279.936	16.0
2 扶 助 費	102.869	6.2	-	-	885	103.754	5.9
3 公 債 費	119.889	7.3	-	-	-	119.889	6.9
4 物 件 費	147.269	8.9	-	7.688	4.237	159.194	9.1
5 維 持 修 繕 費	14.791	0.9	-	-	-	14.791	0.8
6 補 助 費 等	88.162	5.3	3.310	2.464	△997	92.939	5.3
7 投 資 出 資 其 他	3.937	0.2	6.607	19.817	△8.311	22.050	1.3
8 繰 出 金	16.726	1.0	-	-	△685	16.041	0.9
9 普 通 建 設 事 業 費	454.886	27.5	15.483	33.394	△13.957	489.806	28.0
内 補 助	286.012	17.3	15.483	33.394	△18.486	316.403	18.1
内 単 独	168.874	10.2	-	-	4.529	173.403	9.9
10 災 害 復 旧 事 業 費	176.075	10.7	-	-	26.240	202.315	11.6
内 補 助	173.124	10.5	-	-	26.240	199.364	11.4
内 単 独	2.951	0.2	-	-	-	2.951	0.2
歳 出 合 計	1,653.000	100.0	25.400	63.363	7.412	1,749.175	100.0

決 算 の 概 要

昭和四十九年度

昭和四十九年度一般会計の決算額は歳入総額二四億六、二五二万円、歳出総額二四億二、九二九万円差引、いわゆる形式収支は三、三二一百万円の黒字となりました。この形式収支から昭和五十年年度へ繰越した明許費の財源七九万円を控除した実質収入は三、二四二百万の黒字となりました。

四十九年度に実施した主な事業は同和对策事業、才二次農業構造改善事業、才二次林業構造改善事業、道路橋梁改良事業、造林事業、公営住宅建設事業、八坂小屋体、柚野中屋体建設事業、災害復旧事業等であり、これら諸事業の財源確保に留意しつつ諸施策は着実にその成果をあげ町民の皆様の期待に應えることが出来たと確信いたしております。

県政テレホン
(山口2局 1233)のご利用を

県は、県民の皆さんが県政について気軽に相談できるように、県庁県民課内に「県政テレホン(山口2局 一二三三)」を設置しました。皆様のご利用をお待ちしております。

この電話は「県政テレホン」に一度も二度も耳を「借る」としてご記憶ください。

昭和50年度 特別会計予算補正の状況

1. 国民健康保険特別会計(事業勘定)

(1) 才入

(単位 千円)

科 目	当初予算額	才1次補正 (8月)	現計予算額
1 国民健康保険税	96.494	△5.572	90.922
2 使用料及手数料	10	-	10
3 国庫支出金	167.978	△1.369	166.609
4 県支出金	416	-	416
5 財産収入	1	-	1
6 繰入金	13.000	-	13.000
7 繰出金	1	7.145	7.146
8 諸収入	650	-	650
歳入合計	278.550	204	278.754

(2) 才出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	才1次補正 (8月)	現計予算額
1 総務費	14.667	-	14.667
2 保険給付費	255.578	△1.624	253.954
3 保健施設費	4.474	-	4.474
4 諸支出金	831	83	914
5 予備費	-	-	-
6 前年度繰上充用金	3.000	1.745	4.745
歳出合計	278.550	204	278.754

みんなで暖かい手を

歳末たすけあい運動

「みんなそろって明るい正月を」と十二月一日から歳末たすけあい運動がはじまります。

私たちのまわりには、健康で元氣いっぱい強く逞しくそれぞれの仕事に取り組まれている方々もある反面、働きたくても働くことの出来ない老人や身体の不自由な方、幼い子供を連れてたまたまありまふしあわせな方がたくさんあります、徳地町内にもまだこのよ

うな恵まれない人々がたくさんあります。

歳を暮らすにむかえ淋しい気持ちで寒むくんと暮らしておられます。そこで皆様の暖かい善意が寄せられ新年を共に楽しく迎えられるよう暖かいお気持ちをお届けください。なお、皆様より寄せられた物資とお金についての配分は民生委員で組織する配分委員会が決定します。

徳地町原爆被害者の会

原爆被害者の皆さん、去る九月二十四日山村開発センターにおいて再建総会を結成いたしました。原爆被害者で入会しておられな方は至急町社会福祉協議会内、原爆被害者の会事務局へお申し出ください。

この度特別措置に関する法律の一部が改正され二キロ以内で被爆した者に保健手当が支給されます健康管理手当も増額され年齢の制限が撤廃されました。

被爆者が健康の優れない方は出来れば広島で集団検診を実施したらと思っておりますので至急お申し出ください。

戦後三十年になり政府は終戦処理はすんだといっておりますが、

原爆被害者に対しては賠償も保証もなく三十年の長い年月を不健康な毎日を送りながら来ました。保健手当や健康管理手当、介護手当は福祉法による政府の我々被害者に対する申請にすぎない、我々は一致団結してわれわれの手で政府に原爆被害者援護法を制定させましょう。役員は次のとおりです。

- 会長 志賀力松
 - 副会長 宮本 治、辻村 始、事務局長 齊藤 忠
 - 同 次 長 齊藤卓見
 - 理事 松原 勉、赤木勝美、松岡良雄、平川雅雄、宮正三木治
 - 監事 齊藤栄一
 - 顧問 町長 長嶺政男、議長 渡辺博忠、議員 橋永 要、坂根 正幸
- 徳地町原爆被害者の会
会長 志賀力松氏よ



- ▽一万円 大字崎河内字崎の田中重隆さんから、ご尊父、故弁一さんの香典返しの一部としてご寄付
 - ▽七千円 大字島地字上市の玉岡マツエさんから、社会福祉事業のためにご寄付
 - ▽千円 大字小古祖字片山の堀田弘正さんから、社会福祉のためにご寄付
 - ▽一万円 大字八坂字下八坂の福田喜久野さんから、ご主人、故政一さんの香典返しの一部としてご寄付
 - ▽五千円 大字引谷字夏焼上の藤村弘成さんから、ご尊父、故倉一さんの香典返しの一部としてご寄付
 - ▽一万円 大字三谷字木地屋の永久久りう子さんから、ご主人、故昌右さんの香典返しの一部としてご寄付
- 以上ありがとうございました。社会福祉事業のため有意義に役立てていただきます。

知事へ年賀状を

お寄せ下さい

県では、昭和五十一年の新年を迎えるにあたって、広く県民のみなさんから、県政についての身近かな要望や意見又は建設的な提言などをお聞きし、県政に反映させるため、知事への年賀状をお待ちしています。

「この声をぜひ知事へへ」
「このことはぜひ県政へへ」

などと思われる方は、次の要領で知事あてに年賀状をお寄せください。

- ◎お寄せいただいたことについては、直ちに検討し、できるだけ速やかに御返事いたします。
- ◎方法……ハガキ又は手紙に要点をわかりやすく簡略に、読みやすく書いてください。
- 文の終りには、住所、氏名、年齢、職業、性別、郵便番号を忘れずに記入してください。
- ◎締切……昭和五十一年 一月十日
- ◎あて先……山口市滝町二番一号 山口県庁県民課
- 「知事への年賀状」係気付 山口県知事 橋本 正之



▲ダイヤル式電話開局

町民待望のダイヤル式電話開局記念式典が11月26日午後2時より堀地地交換局で町長、議長、農協組合長、町内各郵便局長をはじめ関係者50名が出席し盛大に行われました。

記念行事として町長が防府市長にオ一報を入れられ開局の喜びを記念通話をされました。



▲オ13回社会教育振興大会

さる、11月18日山村開発センターにおいて、社会教育の総合施策として社会教育の振興を図り生涯教育の振興を図るとともに社会環境を浄化し人間関係の回復につとめ豊かな明るい徳地の町づくりに寄与する主旨のもとに、社会教育振興大会が300余名出席し、記念講演があり午後婦人会有志の舞踊等があり盛大に行なわれました。

昭和50年度

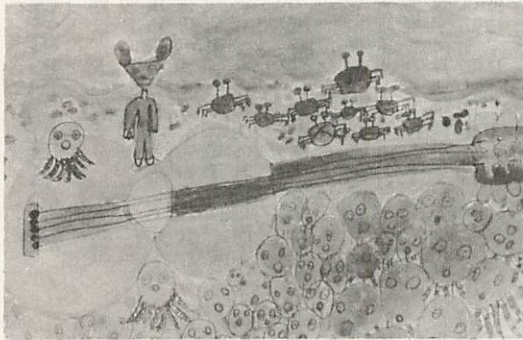
徳地町小学生読書感想画優良作品



▲ おしおのぼうけん

柚木小学校 一年 田村明秀

さとしくと、あきらくんが、ミニカーのとりあいつこをしたので、おしおにいれられました。ふたりはおしおのぼうけんをしました。おしおの中は、よるの山とよるの海みでした。そこへねずみばあさんが、ねずみをいっぱいつれてかべからでてきました。とてもこわくてどうなることかとおしおは、おしおが、ふたりともあやまらず、おしおには、ねずみばあさんにかちましろいのでかきました。



▲ しっぽなしさん

島地小学校 一年 松原真二

大ぜいのたこさんに、じぶんのうたをきいてもらえるなんて、かんがえていなかったことです。しっぽなしさんは、いっしょうけんめいでうたをうたっていきます。しっぽなしさんのうたが、ここにもきこえてくるような感じがします。

保健婦だより

高血圧療養のコツ

なぜこわいか

これから冬に向って、脳卒中いわゆる、ちゅうきの一番多い季節です。しかも町では最近四十代、五十代という働き盛りの人の脳卒中がふえてきています。この年代の人は、ややもすれば健康に自信を持ちすぎて、とりかえしのつかない結果を生んでしまいます。

そこで「自分の健康は自分で守る」ために、今年より五回にわたって「高血圧療養のコツ」についてお話ししたいと思います。今回はまず「高血圧症はなぜこわいか」について、お話ししましょう。

◎ 血圧とは

私達の体は、たえず血液が体のすみずみまで流れています。この血液の流れる原動力は、心臓のポンプ作用によるわけです。そして血管の中を流れているこの血液が血管の壁を押し広げようとする圧力のことを血圧といえます。ポンプの役目の心臓が縮まったり広が

ったりするため、血管の圧力は高くなったり低くなったりしています。心臓が縮まった時の血圧を最大血圧と呼び、広がった時の血圧を最小血圧といえます。そしてこれらの血圧は、たいへん動きやすく食事のあととか、運動をしたあととか、心配ごとのあるときは、いつになく血圧が高くなっているし、家庭で気楽にしているときは血圧はたいへん落着いているものです。

この血圧が高いか低いかということとは、たとえば体温が高いか低いかということにも似ています。この体温について考えれば、大



体三七度以下を平熱といい、この範囲にあれば健康だと考えられていますが、この体温も、高めの人もあり低めの人もあり、その人の人の体質によって、ある程度の差があります。また朝の体温は低く午後の体温は高めに出る人が多いこともご承知のことと思います。これと同じように、血圧も健康の人でも高めの人もあることは当然です。体温が一定以上高くなればいわゆる「熱が出た」という状態

◎ 血圧が高いとどうなる

これは長い間、心臓や血管にムリをかける結果、心臓の働きが悪くなったり、動脈硬化がすすんで脳や心臓や腎臓を痛めてしまうのです。脳の血管にムリがくれば脳卒中をおこすし、心臓の血管にムリがくれば狭心症とか心筋硬塞といった病気がおこります。また腎臓にムリがくれば腎臓が萎縮し尿毒症をおこしてしまいます。

いずれも生命をおびやかす、おそろしい病気なのです。そこで、このような大事に至らないために、血圧を下げる血管にムリをかけるないようにしてやる必要があります。

十二月の税金

固定資産税 三期

国民健康保険税 六期

記事訂正のお詫び

八月号の国民年金だより中、一般の場合の計算例①の年金額二七八、八八〇円が二七八、六四〇円の計算誤りでした。お詫びして訂正させていただきます。